

第56号

発行

津田南校区コミュニティ協議会
広報委員会

こころの豊かさをめざす

津田南校区
だより2025. 3. 1 現在
(増減は前号比)

世帯数 5,755(+31)
校区人口 12,588(+23)
男性 6,149 (+18)
女性 6,439 (+5)
高齢化率(65歳以上)
男性1,399↑ 女性1,767↑
25.2%↑(枚方市29.1%)

2月15日(土)、津田南小学校において校区一斉避難訓練が実施されました。

自治会・区では、防災委員を中心に、自治会長・区長、自治会役員、会員が参加し、地域住民と協力しながら訓練を行いました。

参加者は、事前に指定された避難路を確認

一斉避難訓練について



ワンタッチパーティションになり、組み立ても楽になりました。

確認しました。

体育館では、災害時に使用されるパーティションや簡易ベッドを組み立てる体験をしました。

避難所でのプライバシー確保や快適な生活環境の確



段ボールベッドから簡易ベッドに改善。組み立て簡単、寝心地満点？。

安全確認の避難訓練！

校区住民が心を一つに

津田南校区コミュニティ協議会自主防災推進委員会主催



しながら学校へ向かい、避難経路の安全性や危険箇所を再確認しました。

学校に到着後、受付に避難訓練参加者名簿を提出、実際の避難時に迅速な対応ができるように手順を確認しました。

保が重要であることを学び、実際に組み立てることで理解を深めました。

今回の訓練を通して地域全体で防災意識を高めることができました。

今後も定期的に訓練を実施し、いざというときに落ち着いて行動できるように備えていくことが大切です。

安全への備え

初めての防災訓練実施

津田西町荘苑自治会
津田西町第2町会自治会

寒い朝防災訓練は、住民の安全確認から始まりました。

2月9日(日)、午前10時から津田西町荘苑自治会で、初めての防災訓練を実施されました。

訓練では、まず安全確認を行い、その後、消火訓練に取り組みました。

参加者は消火器の使い方を学び、実際に

に消火の動作を体験しました。

訓練の最後には、避難経路を確認しながら津田南小学校まで歩き、実際の避難行動をシミュレーションしました。

途中で危険箇所を確認し、安全なルートを意識することで、実際の災害時にも落ち着いて行動できるよう備えました。

今回の訓練を通じて、防災への意識を高めることができました。

有意義な時間となりました。

なお、同日、津田西町第2町会自治会も防災訓練を小規模公園150で実施されました。



初めて水消火器を使い、参加者は熱心に訓練をしました。



1月12日(日)、自治会主催の「餅つき大会」を開催しました。

自治会、班長、子ども会、自主防災会、体育振興会、餅つき同好会の協力のもと、

つきたて最高!

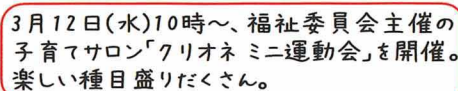
津田南町



ことと同様に、笑うことも大切な要素です。そのためには、人や地域とのつながりが重要であり、福祉委員会そのお手伝いができるのではないかと思います。

第二部は、次年度の活動に生かせるよう、今年度の反省等について意見交換を行いました。

久しぶりに行った研修会は、あら



1月28日（火）、津田駅前区集会所において、30名の参加で校區福祉委員会スタッフ研修会を行いました。

ことと同様に、笑うことも大切な要素です。そのためには、人や地域とのつながりが重要であり、福祉委員会

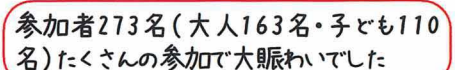
ためて福祉活動に対する姿勢を再確認する機会となりました。

津田南校区福祉委員会
小長谷順子

小長谷順子

ご参加いただき、盛大に実施することができました。

当日は、子どもたちによる餅つき体験をはじめ、飯盒を使用した炊き出し訓練、



アルファ化米の試食など、防災にも役立つプログラムを実施しました。

また、食事の提供として、アレルギー対応のカレー汁、カレー、おしるこ、きな粉、砂糖醤油などを用意し、多くの方に楽しんでいただきました。

さらに、大人向けには景品50品が当たる抽選会を行い、大いに盛り上がりました。子どもたちにはアレルギー対応のお菓子を参加者全員に配布し、笑顔あふれる一日となりました。

「気品」



私たちが今できること、特に避難訓練についてお届けしました。防災は特別なものではなく、日々の生活の延長線上にあるべきものです。この記事が、読者の皆さまにとって「備え」のきっかけになれば幸いです。

広報委員を募集しています
楽しく機関紙づくりをしませんか

ご連絡は
ラインで
平石へ

